

市民のみなさんと議会をつなぐ

# だいとうし 議会だより

2023年 11月



9月定例会議会号 No.118



紅葉 (こうよう)

撮影：だいとう写遊会

主に、落葉広葉樹の葉が落葉する前に色が変わる現象のことを指しています。紅葉が始まる条件として、昼夜の寒暖の差が大きいこと、十分に太陽の光が当たることや適度な湿度があること等があげられます。川や湖畔などではよりきれいに見ると言われています。

## 大東市議会公式SNSはじめました!!!



(旧Twitter)



Instagram



## もくじ

9月定例会議会のあらまし	2
一般質問	3~7
一般質問項目	7
議案の審議結果／議会活動日誌	最終ページ

## 次の定例会議会の開催予定日です

本会議は市議会ホームページからライブ中継でご覧になれます

- 11月24日(金) …… 本会議(委員長報告(決算)・表決・議案上程・委員会付託)  
予算決算委員会(前期全体会)
- 29日(水) …… 未来づくり委員会
- 30日(木) …… 予算決算委員会(未来づくり分科会)
- 12月 4日(月) …… 街づくり委員会
- 5日(火) …… 予算決算委員会(街づくり分科会)
- 12日(火) …… 予算決算委員会(後期全体会)
- 13日(水) …… 本会議(一般質問)
- 14日(木) …… 本会議(一般質問)
- 15日(金) …… 本会議(一般質問・委員長報告・表決)

会議は、原則として午前10時に開会しますが、変更となることがあります。なお、予算決算委員会各分科会は、日程を繰り上げて開催する場合があります。また、1日目で終了した場合には、市議会ホームページにてご確認になれます。

※ 請願・陳情の受付期限は、11月14日(火)です。



# 9月定例会議会の あらまし

令和5年9月定例会議会を9月1日～26日に開催し、5年度各会計補正予算、工事請負契約、指定管理者の指定、条例の一部改正などを審議しました。22日には、今回で25回目となる夜間議会を開催しました。(最終ページに関係記事)

**5年度一般会計補正予算  
(第3次) 15億4057万円  
を可決**

歳入歳出予算の総額に15億4057万円を増額した一般会計補正予算(第3次)を賛成多数で可決しました。

その主なものは、

- 物価高騰対策として、消費の下支えをすべく、全市民を対象に現金またはギフトカードの給付を行う物価高騰対策給付事業に4億1638万円
- 南郷中学校長寿命化改良工事において、窓枠等の安全対策の見直しや部材費高騰等により生じる工事費不足の補填等として中学校維持管理・保健経費に1886万円

また、翌年度以降に渡る支出予定額に伴う債務負担行為の追加補正として、

- 令和元年度に策定した「小中学校長寿命化計画」に基づき、住道北小学校長寿命化改

良工事基本設計・実施設計業務を委託する小学校維持管理・保健経費に4353万円(6年度 限度額)などが計上されています。(金額は1万円未満四捨五入)

**「ブラッドパッチ療法(硬膜外自家血注入療法)に対する適正な診療上の評価等を求める意見書」を可決**

外傷等を原因に発症する脳脊髄液漏出症(減少症)に苦しむ患者の声が、国へ数多く寄せられた後、平成18年に厚生労働省研究班による病態の解明が進んだことで、28年より同症の治療法であるブラッドパッチ療法(硬膜外自家血注入療法)が保険適用となりました。その結果、患者は保険診療のもとに同療法を受けることが可能になりましたが、保険適用の要件である「起立性頭痛を有する患者に係る者」に該当しない患者がいる

ため、医療現場では混乱が生じています。また、脳脊髄液の漏出が頻繁に起こる事が判明した頸椎や胸椎部に同療法を安全に行うには、X線透視下で漏出部位を確認しながら治療する必要があるにもかかわらず、診療上の評価がされていない現状があります。

したがって本市議会は、  
①脳脊髄液漏出症(減少症)の症状では、約10%起立性頭痛を認めないと公的な研究の報告があることから、算定の要件の注釈として「本疾患では起立性頭痛を認めない場合がある」と加えること。②ブラッドパッチ療法(硬膜外自家血注入療法)の診療報酬では、X線透視を要件とし、漏出部位を確認しながら治療することを可能にするよう診療上の評価を改定すること。  
以上の事項について適切な措置を講ずるよう強く要望する意見書を賛成全員で可決し、国に送付しました。



# 一般質問

## 自衛隊への名簿提供について



あらさき 美枝議員  
(日本共産党議員団)

**Q** 本市は国の求めに応じ、自衛隊に名簿提供を行っています。

提供を望まない人は拒否できるのでしょうか。拒否する権利を守るべきではないですか。

**A** 自衛官や自衛官候補生等の募集のために必要な募集対象者情報として、氏名、生年月日、性別、住所を自衛隊の申請に基づき提供しているところで

す。現在、本市では自衛隊への情報提供を希望しない方の除外申出等の規定は設けていないため、法的根拠に基づきすべての対象者についての情報提供を行っています。しかしながら府内で除外申請制度を設けている市が20程度あり、

9月定例会月議会では、15人の議員から一般質問があり、各議員が希望した項目を要約して掲載しています。なお、各議員の一般質問の主な項目は、7ページ下段に掲載しています。

本市でも除外申請制度の導入を検討する時期かとも感じています。情報提供を希望しない方について、他市の手法を研究していきたいと考えます。

## ほうじょう学園(仮称)について



中河 昭議員  
(Jimmin 翔政会)

**Q** 北条小学校と北条中学校との義務教育学校であるほうじょう学園(仮称)の特色と課題を教えてください。

**A** 平成28年に学校教育法が改正され、義務教育学校の制度が創設されました。この学校は、

心身の発達に応じて9年間の義務教育として行われる普通教育を基礎的なものから一貫として施すことを目的に、一人の校長、一つの教職員組織

が9年間を通した学校運営を行い、一貫教育に必要な独自の教科の設定や指導内容の入れ替え・移行が可能になる等の特徴があります。一方で、義務教育学校の教員は原則として小学校・中学校両方の免許を持っていることが前提となることや、小学6年卒業の達成感をどのように構築するかが課題として挙げられます。

ほうじょう学園(仮称)について

## 本市の熱中症予防

についてなど



小南 市雄議員  
(清新会)

**Q** (1)熱中症予防情報サイトの「暑さ指数」の重要度は。

**A** 国では令和5年5月に気候変動適応法を改正し、熱中症警戒アラートを熱中症警戒情報として法律に位置付けると

もに、新たに熱中症特別警戒情報を創設し、本情報の発表時には市民に情報伝達を行い、市内の冷房機能を有する施設を「指定暑熱避難施設」として指定できる等の法律改正を行っています。本市でも市民への周知体制の整備を進める必要があると考えています。



環境省 熱中症予防対策ポスター

**Q** (2)職員のリスキリングについての考えは。

**A** 行政が直面する新しい課題に向き合うためには職員の能力の再教育・再開発が重要と認識しています。今後とも能力開発の機会の確保と継続的な学習機会の提供に取り組みます。

庁舎の建て替えに向けた

検討状況についてなど



石垣 直紀議員  
(大阪維新の会)

**Q** (1)新庁舎について今後どのような計画を検討していますか。

**A** 令和5年度から新たに庁内横断で設置した市民サービス部会において新庁舎での総合窓口実現に向けた検討を行うとともに、庁舎機能の統合についても精査を進めているところです。今後、部会での議論や関係課との協議も踏まえ、引き続き庁舎整備事業を進めます。



**Q** (2)今後のDXの取組みは。

**A** DX推進基本計画アクションプランに掲げる各種取組みの着実な実施と進捗管理に取り組んでおり、行政サービス向上と業務効率化を念頭に、社会情勢や先進事例など幅広く情報収集を図りながら積極的に・能動的に推進するとともに、庁内の機運醸成や環境整備にも積極的に取り組みます。

小・中学校へのシャワートイレの設置についてなど



大東 真司議員  
(公明党議員団)

**Q** (1)小・中学校の各階にシャワートイレを1か所ずつ設置してもらえませんか。

**A** 北河内市内では、多目的トイレ以外に、洋式化しているトイレに設置している学校や、今後の改修工事で設置する計画の自治体があると認識しています。多目的トイレの増設等とともに、一般トイレへの

シャワートイレ設置についても学校現場のニーズを確認しつつ、長寿命化改修工事の整備に合わせた検証を行い、教育環境の質的向上に努めます。

**Q** (2)住道駅周辺活性化プロジェクトの発足をお願いします。

**A** エリア周辺の活性化や、にぎわい創出に取り組む住道駅周辺等活性化応援団の認定からスタートし、市内各所に広がりを見せるプロジェクトとなるよう機運の醸成を図ります。

市独自で現行の保険証の継続を求めるなど



天野 一之議員  
(日本共産党議員団)

**Q** (1)現在の保険証を継続して使えるようにできませんか。

**A** 法律により令和6年秋頃にマイナ保険証に切り替えると規定されていることから、本市として現行の保険証を継続することはできませんが、マイナ保険証で資格確認ができな

い方に対しては資格確認書を交付することになっています。マイナ保険証の導入に当たっては、今後も国の動向を注視し適切な対応に努めます。

**Q** (2)インボイス制度導入により影響を受けると予想される個人事業主やフリーランスの方など、当事者への支援策は。

**A** 国において主に中小事業者を対象とした、経過措置や支援措置など負担軽減措置が講じられることとなっており、本市としてもしっかりとこれらの広報、周知に努めます。

職員の市内在任率についてなど



光城 敏雄議員  
(無会派)

**Q** (1)職員の市内在任率を高める方策について教えてください。

**A** 正職員の市内在任率は令和4年度が42.4%、5年度が39.4%と減少傾向にあります。他の自治体では市内在任職員に対

する持ち家手当の支給や住居手当の上限緩和等の事例がありますが、本市では市内在住職員に対する手当の支給などの方法ではなく、市外在住の職員を含め多くの方が本市に移り住みたい、住み続けたいと思うような働きかけが必要だと考えています。

**Q** (2)障害者の就労支援サービスを提供する事業所への通所に要した交通費の助成を。

**A** 障害福祉計画に沿った施策を実施しており、今後も適切な支援を実施しながら交通費助成への公費負担の必要性について引き続き議論を行います。

### 市有財産の活用について



北村 哲夫議員  
(Jimin 翔政会)

**Q** 住道駅周辺の活性化に向けた事業は必要だと認識していますが、民間への調査検討の業務委託は、令和5年3月に当

初予算がつかなかった中で本当に必要だと考えますか。

**A** これまで行政側が指針や構想を提案しながら駅周辺整備を進めてきましたが、住道駅の再々開発ではデッキの再整備をきっかけに大きなプロジェクトに向けて歩みを進めたいと考えており、コーディネーター業務にふさわしい事業者に委託したいと考えています。



市の玄関口であるJR住道駅前デッキ

**■** 北条幼稚園の跡地売却の話も出ていますが、市有財産全体で統一した考えが必要では。

**■** 市有財産の利活用基本方針に則り跡地活用を進めてきましたが、もう少し柔軟な運用を

都市経営部で主導していきたいと考えています。

### だいたいママパパ教室について



児玉 亮議員  
(大阪維新の会)

**Q** だいたいママパパ教室について、土曜日はすぐに予約が埋まってしまい参加できないという話も聞きます。回数を増やすことはできませんか。

**A** 土曜日コースが受付開始後早い段階で定員に達する状況であることは認識しています。コロナ禍前は医療機関でも同様の教室を実施しており、市の教室にも少し空きのある日もありました。現在は市内医療機関で教室を実施していないことや経産婦の受講が増える傾向にあることが、主な理由であると考えられます。令和5年度は可能な限り枠の拡大について工夫をしているところですが、6年度以降に

については医療機関における教室再開の意向等も確認しながら、体制拡充の必要性を検討していきます。

### 住道駅周辺の活性化整備について



品川 大介議員  
(清新 会)

**Q** 駅周辺エリア全体の計画策定に向けて、方向性を教えてください。

**A** 住道駅は2回目の整備となるので、利活用する方の利便性が進むような整備を検討しています。これまでは計画策定後に各事業を実施してきましたが、今回は整備前に課題を抽出するため、公共空間を活用したにぎわい創出に向けた地域活性化の取組みの積み重ねや意見集約を行うことで整備に反映したいと考えています。

**■** エリアの活性化と全体整備のデザインを行うプロデューサ



ーのような方が必要では。

■ 例えば水都大阪のように、将来像を示し、コーディネートやプロデューサーを置いて進めていく形を本市でも踏襲できればと考えています。

### 軟骨伝導聴覚イヤホンの導入について



酒井 一樹議員  
(公明党議員団)

Q 耳が聞こえづらい高齢者の方々のやり取りを円滑にするため、耳の軟骨を振動させ、音を伝える軟骨伝導イヤホンを市役所窓口にも導入できませんか。

A 令和5年6月に奈良県橿原市の窓口において試験的に設置したところ好評であったため、現在は様々な窓口で使用されています。以前から骨伝導によるイヤホン等を窓口においている自治体はありましたが、軟骨伝導によるイヤホンは自然な音で聞こえ、圧迫がなく

使いやすいと言われています。

■ 本市においても窓口での試験導入に向けて検討します。

■ 具体的にはいつ頃をめどに導入を考えていますか。

■ 6年度の導入を目指して準備を進めていきたいと考えています。

### 省エネ家電の購入補助について



水落 康一郎議員  
(清新会)

Q 令和5年の夏に多くの自治体で国の交付金等を活用し、エネルギー価格高騰による市民負担の軽減、CO2の排出削減、地域経済の下支えを目的に省エネ家電購入支援が行われました。例えばエアコン購入にに対し、購入金額に応じて5〜6万円の補助を行った自治体が府内にもあります。このような事業について、本市はどのように考えていますか。

A 各家庭が省エネ家電を購入す

ることは、消費電力の削減効果による電力料金の節約、家計負担の軽減、CO2の排出抑制に効果が見込めると考えます。具体的な施策は、個人の省エネ家電への買い替え促進にとどまらず、広く地球温暖化防止対策に関する啓発などの手法を検討し、総合的に判断していきます。

### 保育園の入退園手続きについてなど



中村 晴樹議員  
(大阪維新の会)

Q (1)入退園等の手続きは、両親の同意のもと決定すべきでは。

A 従来、保育所利用等に関する手続きは父母いずれかの記名による申込みにより受付しています。利用申込みの際に両親の名前の併記等により同意の意思確認を行うことは、申込み内容が両親の同意によるものであることが明白・簡潔に確認でき、両親の同意を原

則とする施設利用の趣旨にも沿うことから、10月の様式変更に向けて取り組んでいます。

Q (2)市役所敷地内の喫煙場所は違法状態ではないですか。集約するなど、早急な対応を。

A 構造を含め、現状については疑義が生じる状況であることから、集約・統合も含めその適正化について検討しており、期間的にはそれほどかからないと認識しています。

### 避難所看板の設置についてなど



東 健太郎議員  
(公明党議員団)

Q (1)避難所への誘導として、企業・団体にも協力を仰ぎながら、地域貢献型電柱広告に取り組みませんか。

A 市内の民間事業者が電柱広告のスポンサーとなり、防災標識など公的な情報発信とともに企業の宣伝広告を併せて表示するものです。従来から

**A** 衣服や持ち物にシールを貼り付け、行方不明時等に発見者が連絡をすることで早期発見に繋がる仕組みです。6年度

**Q** (1)令和5年3月にも取り上げた認知症対策見守りシールの検討状況を教えてください。



杉本 美雪 議員  
(公明党議員団)

**認知症対策見守りシールの今後についてなど**

令和5年秋以降に計画している防災訓練で初めてペットの同行避難を訓練科目の一つに取り上げ、発災時に慌てることなく、ペットとともに避難できる体制を整えていきます。

**A** 令和5年秋以降に計画している防災訓練で初めてペットの同行避難を訓練科目の一つに取り上げ、発災時に慌てることなく、ペットとともに避難できる体制を整えていきます。

**Q** (2)ペット避難訓練に向けて取り組むべきだと思いますがどう考えていますか。

設置している避難所誘導標識に加えてハザード情報等を掲示する効果は有効であると認識しており、実施に向けて検討したいと考えています。



当初の予算計上に向け、個人情報保護の観点や費用負担等、販売されているどのシールが最も有効に活用できるか検討しているところです。

**Q** (2)使用済みペットボトルを再びペットボトルとして再生する水平リサイクルの経緯は。

**A** 半永久的にリサイクルの輪が継続され、広く環境負荷を低減する可能性があることから実施の協定締結に至り、6年4月からスタートします。市民への啓発・周知に励み、市民全体として脱炭素社会実現への取組みを推進します。

## 一般質問の主な項目

(茶色の項目は3~7ページにその質疑の要約を掲載しています)

※掲載は発言順

- |  |  |  |
|--|--|--|
| <p><b>1</b> 小南 市雄 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●教育委員会の熱中症予防対策について</li> <li>●社会教育団体の熱中症予防対策について</li> <li>●本市の熱中症予防について</li> <li>●JR住道駅周辺の整備について</li> <li>●本市のリスキングについて</li> </ul>                    | <p><b>6</b> 中村 晴樹 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●事務執行の適正化について</li> <li>●公共建築物の予防修繕について</li> <li>●共同親権について</li> <li>●市役所敷地内の受動喫煙防止対策について</li> <li>●公園に自動販売機の設置を</li> </ul>  | <p><b>11</b> 児玉 亮 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●職員の時間外労働について</li> <li>●本市の教育について             <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休み明けの子どもへの対応について</li> <li>・公立学校の校区制について</li> </ul> </li> <li>●ネウボランドだいとうについて</li> </ul> |
| <p><b>2</b> 天野 一之 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●市独自で現行の保険証の継続を求める</li> <li>●国民健康保険完全統一後の保険料率は</li> <li>●インボイス導入に関する当事者への支援</li> <li>●大東市版ブロックチェーンとD-Biz</li> <li>●シェアサイクル実証の経過について</li> </ul>       | <p><b>7</b> 東 健太郎 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●スマートシティの実現に向けて</li> <li>●誰一人取り残さない行政窓口について</li> <li>●大東市の総合防災について</li> <li>●北条小・中学校の小中一貫教育について</li> <li>●通学路危険箇所の改善取組みについて</li> </ul>   | <p><b>12</b> 酒井 一樹 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●全市公共交通について</li> <li>●おくやみコーナーの設置について</li> <li>●軟骨伝導聴覚イヤホンの導入について</li> <li>●不登校支援について</li> <li>●婚活支援について</li> </ul>   |
| <p><b>3</b> 中河 昭 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ほうじょう学園(仮称)について</li> <li>●eスポーツ事業について</li> <li>●庁舎の建て替えについて</li> <li>●学校の通学路安全整備について</li> <li>●防災について</li> </ul>                                     | <p><b>8</b> 光城 敏雄 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●人口13万人構想について</li> <li>●職員の市内在住率について</li> <li>●市民法律相談について</li> <li>●障害者就労支援について</li> <li>●住道駅南側の活用について</li> </ul>  | <p><b>13</b> 水落 康一郎 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●新型コロナワクチンによる健康被害について</li> <li>●医療的ケア児の保育・教育環境について</li> <li>●障がい者による市政情報の取得について</li> <li>●LGBT理解増進法による施策の変更について</li> <li>●災害時の個別避難計画の策定について</li> </ul>                       |
| <p><b>4</b> 杉本 美雪 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●認知症基本法成立に伴う市の支援策について</li> <li>●男性のHPVワクチンの無償化について</li> <li>●女性のHPVワクチンの接種状況について</li> <li>●ペットボトル水平リサイクルについて</li> <li>●デジタル人材シェアリング事業について</li> </ul> | <p><b>9</b> あらさき 美枝 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●介護の認定率が下がった理由をどう考えるか</li> <li>●本市の子育てについて             <ul style="list-style-type: none"> <li>・修学旅行費や保育所入所時の費用軽減に向けた行政支援についてどのように考えるか</li> </ul> </li> <li>●自衛隊への名簿提供について</li> </ul> | <p><b>14</b> 品川 大介 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●四条驛駅における東西アクセス通路と駅西側道路の危険解消について</li> <li>●オンライン申請の本格化に向けた、申請手続きに関する参考情報のオープン化について</li> <li>●モノレールや地下鉄へのアクセスについて</li> </ul>   |
| <p><b>5</b> 石垣 直紀 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●動物愛護について</li> <li>●新庁舎について</li> <li>●受動喫煙防止について</li> <li>●マイナンバーカードについて</li> <li>●本市のDXの取組みについて</li> </ul>  | <p><b>10</b> 北村 哲夫 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●水道水の安全性について</li> <li>●公民連携教育の進捗状況について</li> <li>●公文書管理と倫理条例について</li> <li>●ワクチン接種について</li> <li>●市有財産の活用について</li> </ul>   | <p><b>15</b> 大東 真司 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●市内河川ポンプ場の更新計画について</li> <li>●小・中学校へのシャワートイレの設置を</li> <li>●飯盛城及び周辺の観光化を見据えた整備を</li> <li>●視覚障害の音声コードについて</li> <li>●住道駅及び周辺活性化プロジェクト事業</li> </ul>                                |

# 付議された議案の審議結果

9月定例月議会

○賛成 ×反対

件名	審議結果	公明党議員団				大阪維新の会				清新会			Jimin 翔政会		日本共産党議員団	無党派	
		東健太郎	杉本美雪	酒井一樹	大東真司	児玉亮	木田伸幸	中村晴樹	石垣直紀	小南市雄	品川大介	水落康一郎	野上裕子	北村哲夫	中河昭	天野一之	あらさき美枝
5年度補正予算	一般会計補正予算（第3次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	交通災害共済事業特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	火災共済事業特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	介護保険特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約	移管市営住宅事業特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	寺川ポンプ場改築工事請負契約	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
指定管理者の指定	南郷子育て支援センター	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	印鑑登録及び証明に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の一部改正	子ども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	附属機関条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書	ブラッドパッチ療法（硬膜外自家血注入療法）に対する適正な診療上の評価等を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	令和4年度水道事業利益剰余金処分	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	権利の放棄	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、採決に加わらず



## 議会活動日誌

（令和5年6月定例月議会以降のもの R5.6.30～R5.9.26）

7月	3日	・大東市の教育に関する特別委員会	8月	25日	・議会運営委員会	
	6日	・大東四條畷消防組合議会臨時会		29日	・大東市の行財政改革特別委員会	
	7日	・東大阪都市清掃施設組合議会臨時会		9月	1日	・本会議（9月定例月議会第1日目） ・予算決算委員会（前期全体会） ・会派代表者会議
	11日	・議会運営委員会協議会 ・合同委員会報告会			6日	・未来づくり委員会 ・予算決算委員会未来づくり分科会
	21日	・淀川左岸治水促進期成同盟総会			11日	・街づくり委員会 ・予算決算委員会街づくり分科会
	24日	・大東市の交通課題に関する特別委員会 ・飯盛霊園組合議会			21日	・予算決算委員会（後期全体会） ・全議員議案説明会 ・議会運営委員会
	25日	・大東市の教育に関する特別委員会			22日	・本会議（9月定例月議会第2日目） 夜間議会
26日	・会派代表者会議	25日	・本会議（9月定例月議会第3日目）			
27日	・河北市議会議長会	26日	・本会議（9月定例月議会第4日目） ・全員協議会 ・予算決算委員会（前期全体会・決算審査）			
8月	7日	・大東市の市庁舎建て替えに関する特別委員会				
	8日	・大阪広域水道企業団議会臨時会				
	9～10日	・議会運営委員会行政視察（岩手県盛岡市・岩手県奥州市）				
	18日	・大阪府市議会議長会総会・研修会				
	25日	・会派代表者会議 ・全議員議案説明会				

### 夜間議会を開催

市民に開かれた議会を目指す取組みの一環として、普段お仕事などを理由に本会議をご覧にならない方などに向けて、9月22日（金）に夜間議会を開催し、各会派から5名の議員が一般質問を行いました。また、夜間議会の休憩時間には、歌手琴音けい子さんによる議場コンサートを行い、「大東げんきまち」や「ああ 三好長慶」など本市に関する楽曲を含む全3曲をご披露いただきました。



こちらからもアクセスできます



### 審議の内容がもっとわかる！

本会議のライブ中継・録画中継、会議録、議会だより [大東市議会ホームページ](#)（バックナンバー）など、市議会の情報が満載です。

だいとうし議会だよりについてのお問い合わせ  
大東市議会事務局  
TEL.072 - 870 - 0763